

# 人間力向上のための教育

2006, 5, 29

川端大二

## 1 人間力への関心

- ・平成14年6月閣議決定 「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2002」  
一人間力の戦略的強化を図ることが必要—
- ・平成15年4月内閣府 「人間力戦略研究会報告書」座長 東大教授 市川伸一
- ・日本経団連等の推奨

## 2 人間力とは(同報告書)

### (1) 定義

「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」

### (2) 構成要素

- ① 基礎学力（主に学校教育を通じて習得される基礎的な知的能力）、「専門的な知識ノウハウ」を持ち、自らそれを継続的に高めていく力。また、それらの上に応用力として構築される「論理的思考力」、「創造力」などの知的能力的要素
- ② 「コミュニケーションスキル」、「リーダーシップ」、「公共心」、「規範意識」や「他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高めあう力、などの社会・対人関係能力要素
- ③ これらの要素を十分に発揮するための「意欲」、「忍耐力」や「自分らしい生き方や成功を追求する力」などの自己制御的要素

これらを総合的にバランスよく高めることが、人間力を高めることといえよう

### (3) 発揮する活動に着目

- ① 職業生活面
- ② 市民生活面
- ③ 文化生活面

## 3 職業生活を通じての向上策検討の方向

### (1) 前提となる基盤

- ・基礎教育を終了
- ・就職し進路方向は決定
- ・生活の基盤は確保

### (2) 教育の本質

- ・成長と発達を助成する作用
- ・自主的努力基本とする
- ・(あるべき姿へ) 方向付け、動機付け、プロセスの援助

(3) 組織による向上策

- ・成長の3要素  
経験、教育、自己啓発
- ・インフラ整備
- ・研修・OJT
- ・自己啓発支援

(4) 人間力の要素

- ・仕事力  
専門力、問題解決力、目標・仕事創造力、戦略力、変化対応力、プロデュース力  
マネジメント力、部下育成力、論理的思考力、周辺能力
- ・自己確立  
アイデンティティの確立、自主・自律性、自己管理、考察力、自信  
大局的視点（組織を超える幅広い視野、長期的視点、全体最適視点）
- ・自己成長力  
自己学習、成長への意欲、視野の拡大、チャレンジ精神  
夢・ビジョン・目標、自律的キャリア形成、自己実現
- ・人間関係力  
コミュニケーション力、リーダーシップ、協調・調整力、説得力、相互啓発力  
個性尊重、異質の「許容」、相手の立場に立って思いやる心
- ・組織人  
使命感、責任感  
チームワーク、組織コミットメント、組織のルール遵守
- ・社会人  
人格、人倫、規範意識、社会の一員の自覚、人を敬う心  
常識・教養
- ・行政官マインド  
公務員倫理観、コンプライアンス、国民本位、顧客志向  
ビジョン創造、イノベーション志向、チャレンジ精神  
不屈の精神、プラス志向

(5) 組織による人間力向上の要点

- ・専門力の向上一仕事ができること
- ・自主性の増大—責任を持つての自己決定
- ・困難な仕事やマネジメントの経験—全力傾注の経験
- ・異質交流—視野の拡大・異質の理解・大局的視点・行政の立場の認識
- ・地域社会への参加—人間交流・社会人の認識、社会貢献、社会常識

4 インフラ整備 —経験の場と動機付け—

- ・人材ビジョンの明確化
  - 使命・役割、能力・資質、コンピテンシー、キャリア形成の可能性
- ・仕事の経験の場と自己決定性の増大
  - ジョブローテーション
  - 自主的職務選択（自己申告、応募制、F A制など）
  - 仕事の創造（権限委譲、目標管理、提案制など）
  - 困難な仕事・マネジメントの経験、倫理的葛藤の場の経験
  - 仕事の創造とチャレンジ
- ・異質経験
  - 異質共存の場—中途採用、外部出向、外部とのコラボレーション
  - 人事交流、出向、企業経験、外国派遣
- ・能力・成果主義
  - 評価に基づく処遇
  - 給与、昇進、自己決定性の増大、内発的動機付け
- ・加点主義の評価と風土
- ・学習する組織の形成
- ・戦略マネジメントの展開

## 5 研修・OJT

### (1) 研修

- ・業務能力の向上
  - 専門別・階層別研修
  - アクションラーニング
- ・自主参加研修
  - 応募型、eラーニング
- ・異質交流研修
  - 官民合同研修、外部派遣研修、留学等
- ・公務員倫理研修

### (2) OJT

- ・率先垂範、基本の指導、考えさせる、自信を付けさせる、自主的行動へ
- ・仕事力とマインド
- ・組織的展開、管理者教育

### (3) CDP

- ・自己申告制
- ・コンピテンシー、多様なキャリアパス

### (4) メンターとカウンセラー

## 6 自己啓発支援

- ・自己啓発は仕事にあり、権限委譲など自己決定性の増大
- ・通信教育、eラーニング
- ・異業種交流、外部勉強会、学会参加等
- ・地域社会への参加、ボランティア、外部講師、社会貢献などの推奨
- ・自律的キャリア形成支援
- ・エンプロイヤビリティ支援

## 7 総合的施策

- ・総合的方策の推進
  - 一部の改善は組織構造によって押し戻される— 研修だけでは元の木阿弥—
- ・経営構造と風土
  - 理念・ビジョン、戦略・方法・技術、組織・制度、マネジメント、人材
- ・風土革新
  - 構造革新と活力のある風土の創造・安定化

